様式第１号（第５条関係）

令和８年７月 17 日

世羅町長　様

申請者
団 体 住 所　　広島県世羅郡世羅町小国 3381
団　体　名　　小国地区振興協議会
代表者氏名　　会長　薮花　睦二

令和９年度世羅町元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書

つぎのとおり世羅町元気な地域づくり応援事業のプロジェクト認定を受けたいので、世羅町元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱第５条第１項の規定により、関係書類を添えて申請します。

１．プロジェクト名称

光であそぼう、夢をえがこう。ひかりのまち　おぐに

２．補助対象事業費

800,000 円

３．目標金額（補助金交付希望額）

800,000 円

４．成立金額（事業の実施に最低限必要な補助金額）

750,000 円

５．添付書類
（１）事業計画及び収支予算書
（２）団体の規約又は定款
（３）事業位置図・事業実施場所写真
（４）団体の構成員名簿
（５）団体の決算書・総会資料
（６）見積書（又は設計書）
~~（７）図面~~

次の点について了解のうえ申請してください。了解された場合は☑してください。
☑この認定申請は、プロジェクトの実施を希望する年度の前年度に行うものです。
　認定申請と同一年度にプロジェクトを実施することはできません。
☑年度はプロジェクト実施年度を記入してください。
☑この認定申請書等は、ふるさと納税の募集等のため、世羅町ホームページに公開します。

様式第２号（第５条・第６条関係）

事業計画及び収支予算書

１．申請団体の概要

①団体名	小国地区振興協議会	
□団体の規約又は定款を添付してください。		
②団体の代表者	会長　藪花　睦二	
③代表者住所、連絡先	〒722-1701　世羅町大字小国 4866 番地 TEL：0847（37）1371	
事務局連絡先（送付先） ＊連絡先等が異なる場合には記載してください	〒722-1701　世羅町大字小国　3381 番地 TEL：0847（37）1005	
☑代表者及び事務局の住所・連絡先は公開しません。黒塗りとします。		
④設立（発足）年月	昭和・平成・令和 55 年 7 月 6 日	
⑤構成員	会員数　500 名	うち町民　500 名
	スタッフ　5 名	5 名
☑構成員名簿を添付してください。（構成員名簿は公開しません。） ☑5 人以上で構成される団体が補助対象団体となります。 ☑町内に住所を有する者が構成員（会員）に複数名必要です。		
⑥設立目的・趣旨	この会は、小国地区における協同と自治に根ざした地区民相互の親睦と文化の向上をめざして行う新しいコミュニティづくりの推進により、心のふれあう明るく住みよい地域づくりを目的とする。	
⑦主な活動分野 （特定非営利活動分野から３つ以内でチェックを入れてください）	☑①保健・医療・福祉　□②社会教育　☑③まちづくり □④文化・芸術・スポーツ　□⑤環境保全　□⑥災害救援 □⑦地域安全　□⑧人権・平和　□⑨国際協力 □⑩男女共同参画社会　☑⑪子ども健全育成　□⑫情報化社会 □⑬科学技術　□⑭経済活動　□⑮職業能力開発・雇用機会拡充 □⑯消費者保護　□⑰その他（　　）	
⑧過去１～２ヵ年の主な活動実績、年間事業規模、今後の取組み予定	（一昨年度） ・「ふるさとまつり」及び「おぐにハロウィン大作戦」において、小川電気工事を講師に迎え、子どもたち、保護者、地域住民が協力して初めてイルミネーションを設置した。 ・おぐに青年会が中心となり、第５回ハロウィンイベントを開催した。	
	（昨年度） ・8 月に広島工業大学 HIT-ALPs を講師に迎え、「ペットボトルイルミネーションづくり」を開催し、子ども 24 名が参加した。 ・10 月「ふるさとまつり」及び「おぐにハロウィン大作戦」において、広島工業大学 HIT-ALPs と連携し、シンボルイルミネーションを制作・設置した。子どもたちや保護者、地域住民が協力して取り組み、世代間交流を深めた。 ・おぐに青年会と保護者を中心に、第６回ハロウィンイベントを開催し、手作りランタンによるランタンウォーキングを実施した。	

	（今後の取組み予定） ・これまで別々に実施していた、おぐに青年会のランタン事業と大学生によるイルミネーション事業を連携し、両方の体験ができる「光のプロジェクト」として展開する。 ・将来的には地域住民の夢であるスカイランタン事業を実現し、参加者が自分や家族、地域、そして世界の平和や幸せへの願いを光に託す機会を創出する。 ・イルミネーション制作からランタンウォーキング、スカイランタンへと発展する「光のプロジェクト」として継続し、小国地域を代表するイベントとして定着を目指す。
☑新型コロナウイルス感染症の影響により、過去 2 年間の主な活動実績がない場合、過去 5 年以内の主な活動実績などを記載してください。	

2．事業計画

①プロジェクト名称	光であそぼう、夢をえがこう。ひかりのまち おぐに	
☑プロジェクト名称はふるさと納税等を募集する際にも使用するため、簡潔で分かりやすい名称としてください。		
②このプロジェクトに取り組む理由	令和元年度に策定した「地域づくりビジョン」において、地域住民が「小国にあったらいいな」と考える取組の一つとして、イルミネーション事業が提案され、地域のにぎわいづくりや明るい景観形成が期待されてきた。 これを受け、令和6年度は小川電気工事を講師に迎えてイルミネーション活動を開始し、令和7年度には広島工業大学HIT-ALPsの学生とともに、子どもたちや地域住民がシンボルツリーを制作するなど、世代間交流や地域への愛着を育む取組へと発展した。 また、令和8年度に実施したアンケートでは、「街灯が少なく夜道が暗い」という子どもたちの意見が多く寄せられたほか、おぐに青年会によるハロウィンランタンウォーキングも始まり、地域を明るく彩る取組への関心が高まっている。さらに、令和9年度にはスカイランタンの実施を目指す声が上がっている。 本プロジェクトでは、広島工業大学HIT-ALPs、地元企業、おぐに青年会と連携し、「光」をテーマにイルミネーション制作からランタンウォーキング、スカイランタンへと発展する一連の取組を展開する。子どもたちが光を学び、つくり、楽しみ、願いを未来へつなぐ体験を通して、地域のにぎわい創出、安全・安心な景観づくり、世代間交流、ウェルビーイングの向上につなげるため、本プロジェクトを取組む。	
☑社会的背景や地域の現状を踏まえて、プロジェクトの必要性や目的など記載してください。		
③実施場所及び効果の及ぶエリア	実施場所	世羅町大字小国3381番地
	効果の及ぶエリア	世羅町（広島県・日本・世界へ）
☑具体的な施設整備やイベントを行う場所の分かる地図・写真を添付してください。 ☑必ずしも町内で実施する必要はありませんが、効果が町内に及ぶことが必要です。		
④実施予定期間及びスケジュール	令和9年4月　～　令和10年2月~~29~~28日	
	4月～7月	イルミネーション&スカイランタン企画会議
	8月～9月	準備
	10月～12月	イルミネーション設置 スカイランタン・ランタンウォーキング実施
	12月～2月	クリスマス会/ふりかえりと今後の計画/片付け
☑プロジェクトの実施年度は申請年度の翌年度になります。 ☑概ね四半期毎のスケジュールを記載してください。 ☑2月末までの事業完了・実績報告が必須となります。		
⑤実施内容	本プロジェクトは、小国自治センターで開催する「ふるさとまつり」及び「おぐにハロウィン大作戦」において、「光」をテーマとした体験型プロジェクトとして実施する。 広島工業大学HIT-ALPsと小川電気工事を講師に迎え、子どもから高齢者までの地域住民が協力してイルミネーションを制作・設置する。制作を通して電気やものづくりを学び、地域のシンボルとなる光の空間を創り上げる。 続いて、おぐに青年会と連携し、イルミネーション会場で手作りランタンウォーキングを実施する。参加者は自分たちが制作した光に囲まれながら歩き、光の楽しさや地域の温かさを体感する。 さらに、地域住民が協力して「願い」を書いたスカイランタンを制作し、夜空へ放つことで、自分や家族、地域、そして世界の平和への願いを光に託す機会とする。 また、令和元年度及び令和8年度に実施した小学生アンケートで「クリスマス会があったらよい」という意見が寄せられたことを受け、参加者がクリスマスイルミネーションを飾り付け、クリスマス交流会を開催する。子どもから高齢	

	者までが光に包まれた空間で交流を深め、地域のつながりを育む機会とする。本プロジェクトは、大学、地元企業、おぐに青年会、保護者、地域住民がそれぞれの強みを生かして協働する住民主体の事業である。イルミネーション、ランタンウォーキング、スカイランタン、クリスマス交流会を一つの「光のプロジェクト」として展開し、学びと交流、地域への愛着を育むことで、小国地域の新たな魅力を創出し、次世代へつなぐ持続可能な地域づくりを推進する。
☑具体的な建物、モニュメント等の施設整備内容やイベント等の開催内容などを記載してください。 ☑プロジェクトの進め方や実施方法（活動地域・対象者）など、確実な実施ができるかも記載してください。 ☑プロジェクトへの地域の住民・企業等の参画の度合いなど、地域を巻き込む取組みを記載してください。 ☑プロジェクトのアピールポイント（活動の独創性・工夫している点・熱意）なども記載してください。	
⑥プロジェクト実施翌年度以降の取組み	本事業で制作したイルミネーションは、「ふるさとまつり」及び「おぐにハロウィン大作戦」で継続活用し、小国地域のシンボルとして育てる。また、広島工業大学 HIT-ALPs や地元企業と連携し、地域住民が主体となって設置・運営することで、技術やノウハウを次世代へ継承する。
☑整備した施設等の活用方法や、イベントや取組みなどの翌年度以降の継続性などを記載してください。 ☑自立的な活動の継続が期待できる取組みかどうかがポイントとなります。	
⑦実施効果	本事業は、地域住民が主体となって取り組むことで、子どもから高齢者までが世代を超えて交流し、地域への愛着や人とのつながりを深める。「光」をテーマにした体験を通して、参加者一人ひとりが楽しさや達成感、地域とのつながりを実感し、ウェルビーイングを体感できることが期待される。また、小国地域ならではの魅力を町内外へ発信することで、世羅町の地域づくりモデルとしての波及効果が期待される。
☑地域の課題解決につながる効果を具体的に記載してください。 ☑町内の他の地域への波及効果も記載してください。 ☑町の魅力を町外に広く発信するなど町外への効果もあれば記載してください。 ☑団体等の利益が発生する場合には、地域の利益が上回ることを具体的に記載してください。	

３．収支予算

【①支出】

区　分	内　　訳	金　　額
イルミネーション備品	イルミネーション一式	330,000
講師交通費・謝金	装飾・電気関係指導 広島工業大学 HIT-ALPs/小川電気工事 広工大（謝金 3,800 円×5 人×8 回）+ （交通費 8,000 円×8 回）＝216,000 円 小川電気工事　謝金 3,800 円×２人×７回 ＝53,200 円	270,000
スカイランタン備品	スカイランタン一式	143,776
消耗品	のり、はさみ、テープ 他	16,224
会議費	お茶	20,000
事務費	用紙・切手代・手数料	20,000
合　　計		(a)　800,000

【②収入】

（補助対象経費算出）

区　分	内　　訳	金　　額
参加費等		(b)
補助対象経費	(a) -(b)	(c)　800,000

（目標金額）＊目標金額は補助金申請額で、補助金の上限となる額です。

区　分	内　　訳	金　　額
目標金額（補助金申請額）		800,000
自己資金（会費など）		0
その他（寄付、利息など）		0
合　　計		(d) 800,000

（成立金額）＊成立金額はプロジェクトの実施に最低限必要な金額で、下回った場合には補助金は交付しません。

区　分	内　　訳	金　　額
成立金額		750,000
自己資金（会費など）	小国地区振興協議会　会計	50,000
その他（寄付、利息など）		0
合　　計		(d’)800,000

☑参加費を徴収するイベントなどは参加費相当額を補助対象経費から除きます。ただし、参加費相当額を確認するため、支出には参加費相当額も含めた金額を記載してください。

☑「区分」の欄には、講師等謝金、旅費、印刷製本費、委託料、備品購入費などを記載してください。

☑「内訳」の欄には、収入及び支出毎の概要（積算根拠など）を記載してください。

☑金額の根拠となる書類（カタログ、見積書等）を添付してください。

☑建物の整備などの場合は、図面を添付してください。

☑目標金額、成立金額は 20 万円以上 1000 万円以下の範囲で、千円単位で記入してください。

☑ (c)と (d)・(d’)は、必ず一致させてください。

☑本様式を元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱第 6 条に基づく補助金交付申請の際に使用する場合は、（成立金額）の表への記入は不要です。

４．確認事項（次の事項を確認し、☑してください）

☑①　元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱ならびに元気な地域づくり応援事業補助金申請要項の内容を順守したうえで、本申請を行います。

☑②「元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書」並びに添付書類の記載内容は真実であり、虚偽の内容はありません。

☑③　個人情報について次の事項に同意します。
・申請書、変更申請書、実績報告書および添付した資料に記載されている事項は、当事業の運営に必要な範囲で、審査会委員や世羅町が取得・利用すること、また、ふるさと納税の募集や結果を公表するため、これらの情報が世羅町ホームページ等に公開され、マスコミ等一般に公開されること。
・公開審査会の際に、提出された書類を基に作成した申請内容要約書を一般に配布すること。

☑④　申請内容について、詳細な情報・資料を求められた場合は提供します。

☑⑤　各種法令等を遵守し、申請内容を必ず実施します。申請したプロジェクトが成立したにも関わらず、事業を実施しなかった場合は、成立通知書を受け取った日の属する町の会計年度及び翌会計年度にこの補助金の申請をすることができないことを了承のうえ、申請します。

☑⑤　本事業により整備した施設等の財産は適正に管理します。また、整備後５年間は、補助目的・申請内容に沿って使用します。

上記の点、確認しました。

団体住所　広島県世羅郡世羅町大字小国3381番地
団　体　名　小国地区振興協議会
代表者氏名　藪花　睦二　㊞

・個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第57号）に基づき、申請者の個人情報は本事業を遂行するために必要な範囲に限定して利用します。

【自由記述】プロジェクトに対する意気込みなど、自由にご記入ください。

本プロジェクトは、地域づくりビジョンから生まれた住民の思いを形にする取組です。イルミネーションやスカイランタンを通して、多くの方に小国を訪れていただき、心が温まり、笑顔が広がる地域を目指します。子どもたち、大学生、地域住民、企業が一緒に企画・制作・運営に取り組むことで、世代を超えた交流や地域への愛着を育み、未来の地域づくりを担う人材を育てます。私たちは、「やってみたい」という若い世代の思いを地域全体で応援し、小さな挑戦を積み重ねながら、小国ならではの新しい文化を育てていきます。そして、「また見たい」「また参加したい」と思っていただける事業として継続し、地域のウェルビーイングと新たな魅力の創出につなげていきます。

◎最後にチェックしてください。申請書類・添付書類に漏れはありませんか？

☑	内容（【必須】となっているものは必ず提出が必要）	公開・非公開
☑	【必須】元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書（様式第１号）	公開
☑	【必須】事業計画及び収支予算書（様式第２号）	加工公開
☑	【必須】団体の規約又は定款	公開
☑	【必須】事業位置図・事業実施場所写真	加工公開
☑	【必須】団体の構成員名簿	非公開
☑	【必須】団体の決算書・総会資料	非公開
☑	【必須】見積書（又は設計書）	非公開
☑	図面（施設整備が伴う場合は必須）	公開

＊公開とされているものはホームページで公開します。加工公開とされているものは、一部加工したうえで公開します。

＊著作権等のため、公開としているものも加工することがあります。

＊申請者が希望された場合、非公開としているものも加工のうえ公開する場合があります。

＊書類は可能な限り電子データでも提出してください。

＊書類は公開審査会でコピーを配布する場合があります。